

補助金交付申請書の提出にあたって

1. 補助金交付申請額について

各法人における、令和8年度予算の「経常費補助金収入額」を記入してください。
※理事会議決済みであること

2. 当初交付決定額について

令和8年度の当初交付決定額は、次のⅠまたはⅡにより算出した額です。
※算出の例は、「当初交付決定額・請求額等の計算例」(【別添2】)を参考にしてください。

【Ⅰ. 令和7年度に補助金交付実績のある幼稚園(既存園)の場合】

$$\frac{\text{令和7年度 経常費補助金額 ※1}}{\text{令和7年度 認可内実学級数}} \times \boxed{\text{認可内実学級数 ※2 (令和8年5月1日現在)}} \times 0.3 \div \mathbf{A} \text{ (千円未満切捨)}$$

【Ⅱ. 令和7年度に補助金交付実績のない幼稚園(新設園)の場合】

$$215,844 \text{円 (令和8年度単価 (予定))} \times \text{認可内実員 (令和8年5月1日現在)} \times 0.3 \div \mathbf{A} \text{ (千円未満切捨)}$$

$$\mathbf{A} \times 2 = \boxed{\text{当初交付決定額(算出額)}}$$

(法人の予算額が、この額よりも小さいときは、予算の補正が必要)

- ※1 令和8年5月19日付大阪府指令教私第1715-7号 額の確定通知書に記載の金額
※2 上限は、令和7年度の実学級数

- 認可内実学級数：認可学級数と実学級数の低い方の学級数
○令和7年度の実学級数：実学級数(7.5.1現在)+満3歳児だけの学級数(7.5.2以降設置)
○令和8年度の実学級数：実学級数(8.5.1現在)

3. 補助金支出額・支払予定日

	支払予定日	補助金支出額 (単位:千円)
1回目 (今回の請求額)	7月10日	A
2回目	12月10日	(A×2) - A
3回目	3月上旬 (予定)	改めて通知します

4. 予算書の添付

後日、計算書類に添付してご提出いただきます。時期については別途お知らせします。

5. 資金収支予算(各園別内訳表)

幼稚園を二園以上設置している法人(複数園)は、「資金収支予算(各園別内訳表)」をご提出ください。

6. 口座の変更

補助金の振込先を変更するときは、お申し出ください。

7. その他

交付申請書「5 学校運営の状況」については、「令和8年度 私立幼稚園基礎資料調査」を基に記入してください。
自署の部分については、必ず手書きで記載のうえ、スキャンしてPDF等に変換したものを行政オンラインシステムにアップロードして提出してください。

当初交付決定額、請求額等の計算例

(1) 昨年度と比較して、認可内実学級数に変更がない場合

具体例 その1	R7 学級数 ①	認可内実学級数：6学級…① 認可学級数6学級、実学級数7学級
	R8 学級数 ②	認可内実学級数：6学級…② 認可学級数6学級、実学級数6学級
	R7 経常費 補助金額 ③	24,532千円…③
当初 交付決定額	【算式】 $③ \div ① \times ② \times 0.3 \div A$ ・ 24,532千円 $\div 6 \times 6 \times 0.3 \div A = 7,359$ 千円 (千円未満切捨) ・ 7,359千円 $\times 2 = 14,718$ 千円	
第1回支払額	7,359千円 …A	
第2回支払額	14,718千円 - 7,359千円 = 7,359千円	

(2) 昨年度と比較して、認可内実学級数が少ない場合

具体例 その2	R7 学級数 ①	認可内実学級数：6学級 …① 認可学級数6学級、実学級数7学級
	R8 学級数 ②	認可内実学級数：5学級 …② 認可学級数6学級、実学級数5学級
	R7 経常費 補助金額 ③	24,532千円 …③
当初 交付決定額	【算式】 $③ \div ① \times ② \times 0.3 \div A$ ・ 24,532千円 $\div 6 \times 5 \times 0.3 \div A = 6,132$ 千円 (千円未満切捨) ・ 6,132千円 $\times 2 = 12,264$ 千円	
第1回支払額	6,132千円 …A	
第2回支払額	12,264千円 - 6,132千円 = 6,132千円	

(3) 昨年度と比較して、認可内実学級数が多い場合

具体例 その3	R7 学級数 ①	認可内実学級数：6学級 …① 認可学級数6学級、実学級数7学級
	R8 学級数 ②	認可内実学級数：8学級 …② 認可学級数8学級、実学級数8学級
	R7 経常費 補助金額 ③	24,532千円 …③
当初 交付決定額	【算式】 $③ \div ① \times ① \times 0.3 \div A$ ・ 24,532千円 $\div 6 \times 6 \times 0.3 \div A = 7,359$ 千円 (千円未満切捨) ・ 7,359千円 $\times 2 = 14,718$ 千円	
第1回支払額	7,359千円 …A	
第2回支払額	14,718千円 - 7,359千円 = 7,359千円	

当初交付決定額の算式においては、R8学級数②の上限を、R7学級数①とします。